

カレーで地域をつなぐ市民活動 『横須賀カレーラボ』



令和4年度市民協働推進補助金
活動報告会資料

2023年6月12日 横須賀カレーラボ
村尾 直人

横須賀みんなのカレー食堂の活動について

①「こども食堂」 無料で美味しいカレーを提供

(こども・保護者とも完全無料 公募・予約制 安浦コミュニティセンターにて月1~2回実施)



予約制とすることで、席と食事が用意されている安心感のある「こども食堂」を運営。カレーとその周辺食材に特化することで、効率的に美味しい食事を毎回提供することができた。

年間でのべ983名もの参加者を受け入れる事業となり、地域での認知度もあがり、近隣の子供たちの居場所となることができた。

賛同者も増え、地域のニーズにこたえる事業となった。

横須賀みんなのカレー食堂の活動について

②「おとな食堂」(対象は大人・完全無料 公募・予約制 安浦コミュニティセンターにて月1回実施)



地域と関わりの少なくなった『おとな』と生きづらさを抱える地域の人たちの居場所作りを行うことを目的として毎月1回開催。年間でのべ248名もの参加者を受け入れる事業となり、地域の住民交流と高齢者の孤食防止、生きづらさを抱える方々の居場所を作ることができた。失業中の方や休職中の方、(心身ともに)疾患のある方なども楽しく参加し交流できる場となった。地域の民生委員の方や本庁第二包括支援センターとも連携して事業を運営することが出来た。新事業「話を聞く食堂」のテスト運用を行い、手ごたえをつかんだ。

横須賀みんなのカレー食堂の活動について

③「みんなの食堂」（地域の方が対象 完全無料 公募・予約 コミュニティセンターにて月1回実施）

高齢者と若者、子育て世代が同じテーブルを囲み、食後に語らう地域の居場所を作る事業

令和4年9月スタート「こども」「おとな」と区分せず、幼年から高齢者まで誰でも参加できる食堂を開催。7回開催で335名、1回平均で48名の参加者があった。多様な人が参加する食堂への参加を望む子育て世代と、さらに地域で支援活動を行う方が交流できる場所として開催した。

地域の方が参加する機会を増やし、ボランティアや賛同者を多く集めることができるようになった。



④ 【イベント・PR活動】 カレーを950食無料提供

- ・7月9日 カレー調理講習会 ひとり親団体と提携して実施 提供100食
- ・8月20日 キッズデー出店 お菓子とカレー商品配布 参加者100名
- ・11月26日 生涯現役フォーラム出店 シルバー世代へのPR
- ・12月4日 子育て応援フェス 子育て世代へのPR カレー60食提供
- ・12月19日 チャリティーカレー 例年恒例の事業 カレー220食提供
- ・1月7日 カレー提供 トヨタ車展示場でPR カレー50食提供
- ・3月4日 チャリティーカレー ボランティア団体と連携 カレー420食提供

人が集まる場所で開催されるイベントにてPR・カレー提供を行うことで多くの方に活動を知っていただき、通常の開催の食堂事業への来場者UPと従事メンバー獲得に大きな効果があった。また活動を知った方々から定期的な協賛・食材提供の申し出も多数あり大きなPR効果を生んだ。



(令和4年度 活動の総括)

達成できたこと ①公益性の高い活動 ②年齢性別問わず「食事」「居場所」を提供できた
③「食」を通じて参加者とその家族の生活を豊かにすることが出来た

今後の課題

1 市民協働補助金がなくなっても運営できる体制をつくる

具体的には、支援いただける企業・団体・個人への営業活動を行う

2 新事業「話をきく食堂」の運営を行う 社会的に需要がある事業です。

